

20. 根管充填

<到達目標>

- ・ 歯科医師の指示に従うことができる
- ・ ステップ毎に報告できる
- ・ 必要器材を的確に準備できる
- ・ 防湿ができる
- ・ 適切なバキューム操作が行える
- ・ 根管充填時のアシストが的確に行える
- ・ 根管充填剤の練和が適切に行える

<設定場面>

50歳女性の患者。急性化膿性歯髄炎の診断のもと、右下6の抜髄を行った。本日、根管充填を行う。

<治療手順>

1. 患者の誘導と説明

歯科医師：患者の誘導を指示する。

衛生士：患者をチェアに誘導し、処置内容を説明する。

2. ラバーダム防湿 必要器材：ラバーダムセット

衛生士：患歯にラバーダム防湿を施す。

歯科医師：患部を消毒し、仮封材を除去する。

3. 根管治療 必要器材：根管治療用セット

歯科医師：根管を清掃する。

衛生士：バキューム操作をする。

4. ガッタパーチャポイントの試適 必要器材：ガッタパーチャポイント、エンドメジャー、根管充填用ピンセット、エックス線写真撮影セット

歯科医師：ガッタパーチャポイントを根管に試適し、撮影室に誘導、エックス線写真撮影を行う。

衛生士：現像処理を行い、術者にエックス線写真フィルムを提示する。

歯科医師：ポイントの長さを調整する。

5. 根管充填 必要器材：アルコール、根管充填剤、錬和紙、スパチュラ、ルートキャナルスプレッダー、プラガー、アクセサリーポイント、ヒートカッター、裏装充填器

衛生士：根管充填剤を錬和し、術者の操作しやすい所に出す。

歯科医師：根管探針に根管充填剤をつけ、根管壁を根管充填剤でぬらす。

歯科医師：ガッタパーチャポイントに根管充填剤をつけ、所定の位置まで根管内に挿入する。ポイントの入った根管にスプレッダーを挿入し、アクセサリーポイントの入るスペースを確保する。

衛生士：左手に乾いたガーゼを持ち、ルートキャナルスプレッダーを受け取り、根管充填剤をつけたアクセサリーポイントを根管充填料ピンセットに挟み、手渡す。

歯科医師：根管にアクセサリーポイントをスペースがなくなるまで挿入する。

衛生士：根管が満たされたのを確認したら、ヒートカッターを十分に焼き、術者に手渡す。

歯科医師：ヒートカッターで髓室に溢れたポイントを焼き切る。

衛生士：バキューム操作をし、ヒートカッターをアルコールワッテ内でぬぐう。

歯科医師：裏装充填器で髓室内を整える。

6. 裏装 必要器材：裏装用セメント

衛生士：裏装用セメントを錬和し、取りやすい位置へ差し出す。

歯科医師：セメントを探針で運び、髓室に満たす。

衛生士：裏装充填器で修正する。

衛生士：防湿を外す。

7. エックス線写真撮影

衛生士：患者をエックス線写真撮影室に誘導し、患者の防護とフィルムのポジショニングを行う。

歯科医師：エックス線を照射する。

衛生士：エックス線写真撮影室から退出を促す。処置内容の説明と次回の約束を含めた事務処理を行う。

衛生士：現像処理と保管を行う。

歯科医師：根管充填の状態を確認する。

衛生士：エックス線フィルムの保管をする。

8. 片付け

助手：診療後の後片付けを行う。

20. 根管充填

必要器材

①ラバーダムセット ②根管治療用セット ③ガッタパーチャポイント ④エンドメジャー ⑤根管充填用ピンセット ⑥エックス線写真撮影用セット ⑦アルコール ⑧ルートキャナルスプレッダー ⑨プラグー ⑩アクセサリーポイント ⑪ヒートカッター ⑫裏装充填器 ⑬練和紙 ⑭スパチュラ ⑮裏装用セメント